

講義名称	経済思想史	担当教員名	松田 慎一
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	経済 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	SOC223

授業のキーワード	経済の歴史、経済学 of 思想
授業の概要	この授業では、経済学 of 歴史を講義します。これまでの経済学 of 歴史を作ってきた偉人達 of 思想を解説します。ミクロ経済学、マクロ経済学を履修済みであるか、同時に履修をすると理解が深まります。
期待される学習成果 (目標)	1. 経済学 of 歴史について理解し説明できる。 2. 新しい経済学 of 基本的な考え方を身に付けることができる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	授業概要 of 説明と、経済思想史とはどのような学問であるか解説します。
2	アダム・スミス (1)	経済学 of 父と称されるアダム・スミス of 思想を解説します。
3	アダム・スミス (2)	第2講 of 続きです。
4	リカード/マルサス	リカードとマルサス of 経済思想を解説します。
5	ワルラス/マーシャル	ミクロ経済学 of 礎を築いた思想を解説します。
6	マルクス	マルクス of 代表作である『資本論』を説明します
7	ケインズ (1)	マクロ経済学 of 礎を築いたケインズ of 思想を説明します。
8	ケインズ (2)	第7講 of 続きです。
9	ゲーム理論 (1)	ゲーム理論におけるナッシュ均衡を解説します。
10	ゲーム理論 (2)	囚人 of ジレンマを説明します。
11	ゲーム理論 (3)	ナッシュ均衡から日常 of 社会や経済を考えます。
12	不確実性 of 経済学	経済学における情報 of 問題を解説します。
13	行動経済学 (1)	心理学と経済学 of 関係を説明します。
14	行動経済学 (2)	13講に基づいて、実験を体験します。
15	まとめ	この授業で解説した内容 of 総括を行います。

定期試験	授業内容に基づいた記述式 of 筆記試験を行う予定です。
授業時間外学習	1-5回：：参考文献を使い進捗 of 範囲を通読し、要点を整理する。 6-10回：：参考文献を使い進捗 of 範囲を通読し、要点を整理する。
評価方法	授業貢献度と課題を30%、期末試験を70%として総合点により評価します。 授業内において、出題した課題 of 返却を予定しています。
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて資料を配布します。
参考文献	ナイアル・キシテイニー他著『経済学大図鑑』三省堂 井上義朗『コアテキスト経済学史』新世社